

居場所づくりプロジェクト

お気楽カフェについて



吉田三区 熊澤 千奈美

本日お話したいこと

1. お気楽カフェが立ち上がるまで

- ①居場所づくりを始めた想い
- ②始めるまでの悩み（人は？場所は？お金は？）
- ③つながりの輪の広がり

2. お気楽カフェを立ち上げてみて

- ①実際の様子
- ②見えてきた効果
- ③今後へ向けて

1. お気楽カフェが立ち上がるまで

①居場所づくりを始めた想い

キッカケは

民生委員の活動と自身の子育ての経験

約7人に1人が貧困という市内の現状



「自分には
何ができるだろう」

「私の力は微力だけど無力ではない」

出来ることはやる。

出来ないことはできる人に助けてもらおう。

1. お気楽カフェが立ち上がるまで

②始めるまでの悩み（人は？場所は？お金は？）



地域からの声

「気軽に立ち寄れる居場所があるといいな。」

子どもに限らない
幅広い世代の居場所が
つくれたらいいな。



イメージは膨らむけど
何からしたらいいのか・・・

「空き家や古民家を活用できないかな」

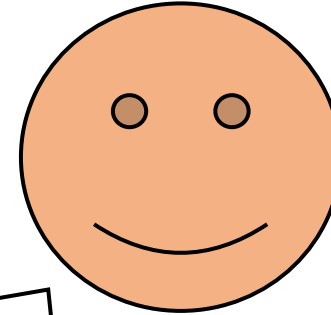
1. お気楽カフェが立ち上がるまで

②始めるまでの悩み（人は？場所は？お金は？）

社協講座

「子どもの居場所づくり講座」

「福祉サポーター養成講座」



自動販売機の前に椅子があるだけで
「地域の居場所」になる

もっと気軽に
考えてもいいんだ！

自宅のキャンプ用品を使って
近くの公園でカフェをやってみたらいいかも！

1. お気楽カフェが立ち上がるまで

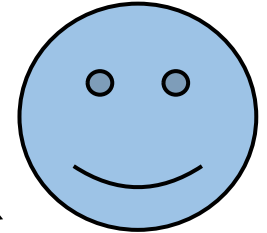
②始めるまでの悩み（人は？場所は？お金は？）



区長

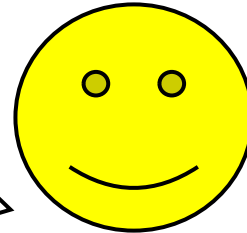
いい企画だね！
公園使ってもいいよ。
チラシを回覧板で回すのもOK👍

いい企画だね。
準備から手伝いに
いくからね！



分会長

ゆったり温かい飲み物が飲める
といいな。
マグカップ持参にしたら
エコだね♪



熊澤

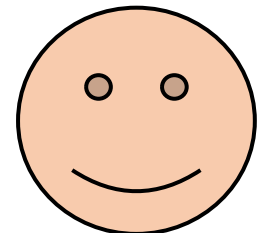
いい企画ですね！
チラシ作ります。
ボランティアさんも募集
しましょう！



主人

俺も手伝うよ。
炭火をおこして、いろい
ろ焼いてみよう。

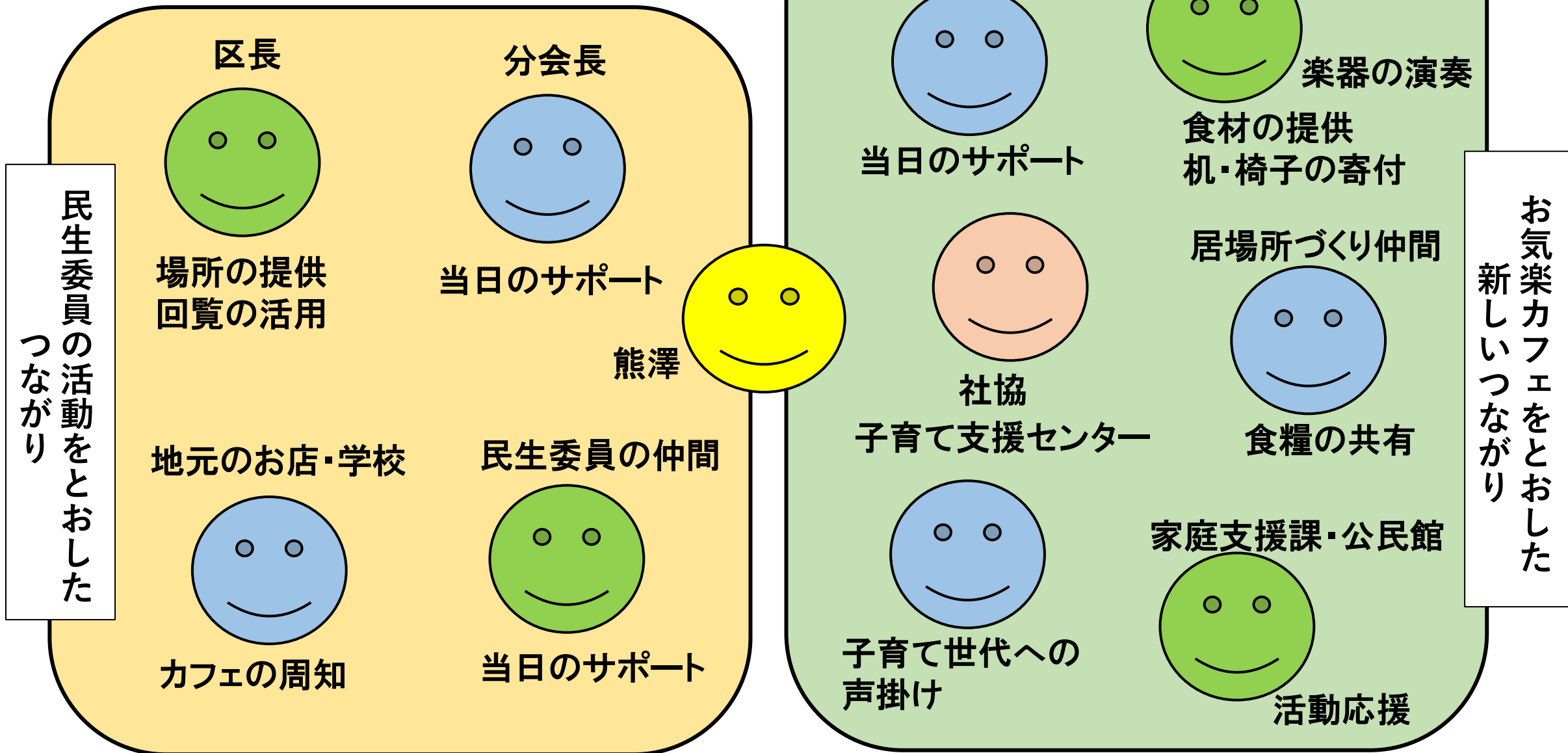
活動に使える補助金も
ありますよ。



社協

1. お気楽カフェが立ち上がるまで

③ つながりの輪の広がり



2. お気楽カフェを立ち上げてみて

① 実際の様子

第1回目 令和3年10月16日（土）



- ・参加者29名
→子どもも含めると50名
くらいでした♪

2. お気楽カフェを立ち上げてみて

① 実際の様子

第2回目 令和3年11月13日（土）

秋晴れの
とても気持ちの良い天気

・参加者約60名



2. お気楽カフェを立ち上げてみて

① 実際の様子

第2回目 令和3年11月13日（土）



のぼり旗も完成♪



友人が前日に
作りに来てくれ
ました♪



さつまいもの寄付を活用した
おやつを提供も行いました。

2. お気楽カフェを立ち上げてみて

① 実際の様子

第3回目 令和4年3月19日（土）



前日に思わぬ
雪が・・・
場所を少し移して
設置しました。

・参加者約40名

2. お気楽カフェを立ち上げてみて

① 実際の様子 第3回目 令和4年3月19日（土）



塩むすびと
焼きおにぎりに🍙

りんごのパンケーキ
も焼きました♪



食材は「まいさぽ」のフードドライブで地域から集まった、お米やホットケーキミックスを活用しました。

2. お気楽カフェを立ち上げてみて

① 実際の様子

今年度1回目 令和4年4月16日（土）



「松本一本ねぎ」を
寄付していただきました。
炭火で焼くと甘くてびっくり！



前回好評だったパンケーキも
バイキング形式で提供しました♪

2. お気楽カフェを立ち上げてみて

① 実際の様子



今年度2回目6月18日（土）

ピアノの先生が毎回
生演奏してくれます♪

今年度4回目
8月20日（土）
バルーンアートの
ボランティアさんが
来てくれました！



2. お気楽カフェを立ち上げてみて

① 実際の様子



高校生のボランティアや小学生が準備から手伝いに来てくれます。



2. お気楽カフェを立ち上げてみて

① 実際の様子



定番の焼きおにぎりやお味噌汁も
毎回大人気です 🍡

雨が降った日は集会所の中で開催
することもありました。

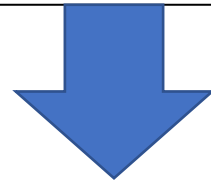


2. お気楽カフェを立ち上げてみて

②効果

(参加者アンケートより)

- ・子どもからお年寄り、いろいろな人が集まって楽しそうに会話をしているリフレッシュできました。(30代)
- ・とても温かい雰囲気の中でゆっくり過ごせてうれしかったです。スタッフの方が子どもと遊んでくれました。(30代)
- ・毎月やってほしいです。(70代)
- ・安心して、心が豊かになれる。「居場所」とはこういうことですね。



**ゆったりとした雰囲気の中で多世代が集まることで
“心地良いつながり”が生まれている**

2. お気楽カフェを立ち上げてみて

③ 今後へ向けて

(不安・課題)

- ・ 食事の提供について。暖かい時期の食中毒等に注意。
- ・ 飲食をしたくない人も、気楽に楽しめるような配慮。
- ・ 身近な地域で集まるからこそ、隣近所の噂話や愚痴を話す場にならないように。誰にとっても気持ちの良い集いの場でありたい。
- ・ 新型コロナウイルスの拡大状況。
- ・ 継続するための資金確保。
- ・ 参加者増えた時の会場の変更。

2. お気楽カフェを立ち上げてみて

③ 今後へ向けて

(大切にしたいこと)

- ・ 自分自身が楽しむこと。「やらなきゃ」と思ったらおしまい。
→ 出来ることを・無理せず・楽しく をモットーに。
- ・ 初心を忘れずに。子どもから大人まで“誰でも気楽に”立ち寄れる身近な居場所でありたい。



いろんな公園をまわって

“お気楽カフェ”ができたらいいな。

それぞれの人にとっての

“身近な居場所”があるといいな。